

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 8 月 8 日 (2019.8.8)

【公開番号】特開 2019-37808 (P2019-37808A)

【公開日】平成 31 年 3 月 14 日 (2019.3.14)

【年通号数】公開・登録公報 2019-010

【出願番号】特願 2018-201469 (P2018-201469)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 5 1

A 6 3 F 5/04 6 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 6 月 26 日 (2019.6.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数種の絵柄を循環表示させる循環表示手段と、
 前記絵柄の循環表示を開始させるべく操作される開始操作手段と、
役の抽選を行う抽選手段と、
 前記絵柄の循環表示を停止させるべく操作される停止操作手段と、
 前記役の抽選に当選した当選役と対応する当選絵柄が有効位置に所定の組合せを形成して停止したことに基づいて、入賞成立として遊技者に特典を付与する特典付与手段と
 を備えた遊技機において、
 所定遊技状態に移行させる所定遊技状態移行手段と、
 遊技状態が前記所定遊技状態であることに基づいて、所定値を付与するか否かを決定する決定手段と、
 前記決定手段が前記所定値を付与すると決定した場合、前記所定値を累積記憶可能な所定値記憶手段と、
 前記決定手段が前記所定値を付与すると決定した場合、少なくとも決定情報が記憶されていない状況であれば当該決定情報を記憶する決定情報記憶手段と、
 前記所定値記憶手段の値が初期値以外の値である場合、前記所定遊技状態の終了後に特別特典を付与する特別特典付与手段と、
 前記特別特典付与手段が前記特別特典を付与する場合、前記所定値記憶手段の値が前記初期値に向かうように変更する変更手段と、
 前記特別特典付与手段が前記特別特典を付与する場合、前記決定情報を消去する消去手段と、
 前記特別特典が付与されることを示唆する補助演出を実行可能な補助演出実行手段と、
 前記所定遊技状態が終了する遊技回において前記決定情報記憶手段に前記決定情報が記憶されているか否かを判定する記憶判定手段と、
 前記記憶判定手段の判定結果に基づいて、前記補助演出の演出内容を決定する演出内容決定手段と
 を備え、
前記演出内容決定手段は、前記所定遊技状態が終了した遊技回において前記決定情報記

憶手段に前記決定情報が記憶されている場合、第1補助演出を実行すると決定し、前記所定遊技状態が終了した遊技回において前記決定情報記憶手段に前記決定情報が記憶されていない場合、第2補助演出を実行すると決定することを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記遊技機はスロットマシンであることを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

請求項1に記載の発明では、複数種の絵柄を循環表示させる循環表示手段と、前記絵柄の循環表示を開始させるべく操作される開始操作手段と、役の抽選を行う抽選手段と、前記絵柄の循環表示を停止させるべく操作される停止操作手段と、前記役の抽選に当選した当選役と対応する当選絵柄が有効位置に所定の組合せを形成して停止したことに基づいて、入賞成立として遊技者に特典を付与する特典付与手段とを備えた遊技機において、所定遊技状態に移行させる所定遊技状態移行手段と、遊技状態が前記所定遊技状態であることに基づいて、所定値を付与するか否かを決定する決定手段と、前記決定手段が前記所定値を付与すると決定した場合、前記所定値を累積記憶可能な所定値記憶手段と、前記決定手段が前記所定値を付与すると決定した場合、少なくとも決定情報が記憶されていない状況であれば当該決定情報を記憶する決定情報記憶手段と、前記所定値記憶手段の値が初期値以外の値である場合、前記所定遊技状態の終了後に特別特典を付与する特別特典付与手段と、前記特別特典付与手段が前記特別特典を付与する場合、前記所定値記憶手段の値が前記初期値に向かうように変更する変更手段と、前記特別特典付与手段が前記特別特典を付与する場合、前記決定情報を消去する消去手段と、前記特別特典が付与されることを示唆する補助演出を実行可能な補助演出実行手段と、前記所定遊技状態が終了する遊技回において前記決定情報記憶手段に前記決定情報が記憶されているか否かを判定する記憶判定手段と、前記記憶判定手段の判定結果に基づいて、前記補助演出の演出内容を決定する演出内容決定手段とを備え、前記演出内容決定手段は、前記所定遊技状態が終了した遊技回において前記決定情報記憶手段に前記決定情報が記憶されている場合、第1補助演出を実行すると決定し、前記所定遊技状態が終了した遊技回において前記決定情報記憶手段に前記決定情報が記憶されていない場合、第2補助演出を実行すると決定することを特徴とする

。